

テーマは
「防災・減災」



「清流の国ぎふ」 SDGs推進セミナー

令和6年能登半島地震を受けて、「防災・減災」の取組みが一層重要となる中、SDGsのゴール11「住み続けられるまちづくりを」をテーマに、災害への備えや被災時に必要な知識について分かりやすくご紹介します。

日時 令和6年 **2月19日** 月

(14:00~16:30 受付13:30~)

会場 **岐阜県庁 1階 ミナモホール**
岐阜市藪田南2-1-1

参加費 **無料** ※要申込

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ぎふSDGs推進パートナー登録証授与式 14:05~14:25

基調講演「被災したあなたを助けるお金とくらしの話

~強靱(レジリエント)で持続可能な社会へ~ 14:25~15:35

銀座パートナーズ法律事務所 弁護士、博士(法学)、気象予報士 **岡本 正 氏**

おかもと ただし

弁護士のほか、気象予報士、マンション管理士、ファイナンシャルプランナー(AFP)、医療経営士(2級)、防災士等の資格を活かし弁護士業務や教育活動に従事。東日本大震災を契機に日弁連災害対策本部嘱託室長に就任、同震災後の4万件の無料法律相談データベース作成を担う。実務や行政における豊富な経験を活かし、2012年より「災害復興法学」講座を各大学に創設。岩手大学地域防災研究センター客員教授を務め、慶應義塾大学等でも講座をもつ。
若者力大賞ユースリーダー支援賞、日本公共政策学会奨励賞など受賞。NHK「視点・論点」、読売新聞「顔」、朝日新聞「ひと」、TBS「ひるおび」ほかメディアにおける有識者出演多数。代表著書に「災害復興法学」、「被災したあなたを助けるお金とくらしの話 増補版」ほか。



事例発表「県内企業・団体の取組み事例紹介」 15:45~16:30

1. 災害大国における自助力の大切さ 「備え食・備え人」の取組み

ばば みほ
敷島産業株式会社 取締役 **馬場 美穂 氏**

「麩」の製造会社として全国ナンバーワンシェアを誇る敷島産業で働く傍ら、管理栄養士の資格を取得。2018年・2019年に水害ボランティアに行った際、被災者の方が栄養バランスの偏った食生活をしているのを目の当たりにし、「乾・缶・簡料理®」や災害時の栄養バランスガイドを考案。その後、防災士の資格を取得し、災害への備え、自助力の重要性について紹介するイベントや教室を各地で実施している。



2. 被災時の「遠隔共助」の取組み

にしおか はるな
NPO法人こどもトリニティネット 理事長 **西岡 遥奈 氏**

「岐阜で子育てしたい」と思えるまちづくりのため、自治体・企業などあらゆるパートナーと連携し、当事者を取り巻く課題を解決するための活動を行う。ママ防災を切り口に、2022年8月に、大阪市の市民団体と「どちらかが被災した時に被災していない側が支援する『災害協力協定』」を締結したことが評価され、今年4月に「ジャパン・レジリエンス・アワード」準グランプリを受賞。



申込方法

裏面の必要事項を記入の上、フォーム、または、Email、FAXにより、お申込みください。
お問合せ先：岐阜県 清流の国推進部 SDGs推進課 SDGs推進係
TEL:058-272-8251 FAX:058-278-3519
メール: c11123@pref.gifu.lg.jp
申込期限 : 令和6年2月13日(火)

主催 / 岐阜県

【参加申込書】 フォーム・Email・FAXにより、お申込みください。

フォームでの申込

下記のサイトにアクセスしてお申込みください。

<https://logoform.jp/form/T8mB/465592>



メール・FAXでの申込

下記を記入の上、メールまたはFAXでお送りください。

企業・団体等名	ふりがな	所在地(市町村名)
ご連絡先	TEL	Email @
ご担当者名	ふりがな	ご所属等
参加者名	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
講師へのご質問 (任意)		

※個人の方は、ご連絡先・参加者名のみご記載ください。